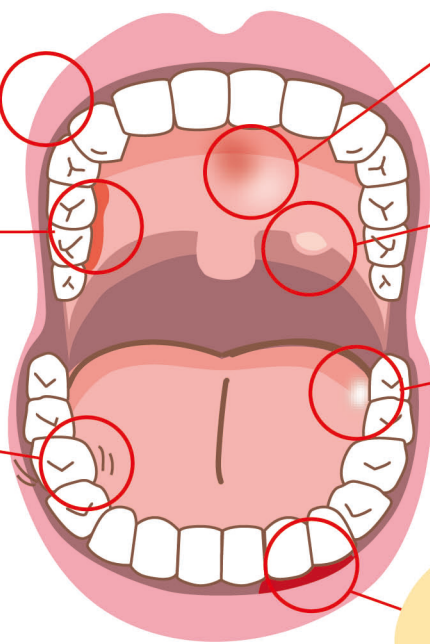


早期発見が大事! 口腔がんセルフチェックのポイント

口腔がんとは、お口の中にできるがんの総称です。日本人の場合には舌がんが最も多く、全体のおよそ60%を占めています。それ以外では歯肉、口底(舌の下の部分)、頬粘膜、口蓋(口の天井の部分)、という順に好発します。早期舌がんの場合だと5年生存率は90%以上と報告されて

おり、早めに治療するほど良い結果が得られやすくなります。口腔がんは、初期の段階では痛みや出血というような症状はありませんが、お口の中という特性上、ご自分でも見つけやすいのが特徴です。もし次のような症状があったら、念のために歯科を受診しましょう。

口腔がんセルフチェック



唇や口の中に
瘰れがある

口の粘膜に
白い部分や
赤い部分がある

口の中に硬い
しこりがある

口の中が
腫れて、入れ歯が
当たって痛い

なかなか
治らない
口内炎がある

原因不明の
歯のぐらつきが
ある

首のリンパ節の
腫れが
続いている

口臭が
ひどくなったと
指摘された

口の粘膜に
出血しやすい
ところがある

入れ歯には様々な大事な役割があります 定期的なチェックや調整でよい状態を保ちましょう



入れ歯の役割



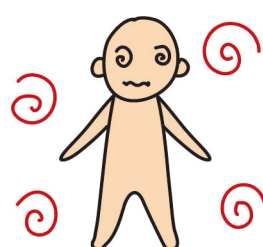
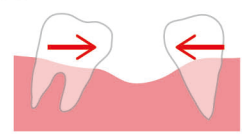
噛む力の維持

しっかり噛めることが胃腸の負担を減らし、脳の活性化につながる



残っている歯の保護

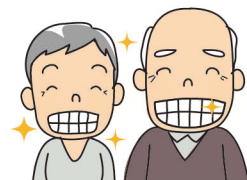
残っている歯が移動したり傾いたりして、かみ合わせが悪くなることを防ぐ



身体のバランスを保つ

かみ合わせが安定することで、顎や全身のバランスが保たれ、転倒を防いだり姿勢もよくなる

発音や表情を良くする



歯が抜けたままだと発音しづらい音もはっきり発音でき、表情も豊かになる